

和語・漢語・外来語

- ① 夏休みをふるさとで過ごす人が多く、高速道路や新幹線は、かなり混み合うものと思われまふ。
- ② 夏休みの帰省ラッシュで、高速道路や新幹線は相当な混雑が予想されます。



同じ情報を伝えるにも、言葉の選び方や表現のしかたはいろいろあります。①と②は、それぞれ、どんな感じがするでしょう。

また、②には「ラッシュ」という言葉が使われています。このような言葉を外来語といひます。外来語の多くは、近代になり、日本とアメリカやヨーロッパの国々との交わりの中で、日本語の中に取り入れられた外国の言葉です。今も、次々に入ってきています。外来語は、ふつう片仮名で書き表します。外来語には、日本人が発音しやすいように変形されるなど、元の外国語とはちがうものが少なくありません。組み合わせたり、省略したりして、日本で作られたものもあります。

- (例) ・テレビジョン (英語) → テレビ
- ・テーマ (ドイツ語) + ソング (英語)
- ↓ テーマソング

- ① には、「ふるさと・過ごす・人・多い・かなり・混み合う・思われる」など、もともと日本にあった言葉が使われています。これらを和語といひます。「人」のように漢字で書いてあつても、「訓」で読む言葉は和語です。
- ② には、「帰省・相当・混雑・予想」など、漢字を「音」で読む言葉が使われています。これらを漢語といひます。漢語は、古くに中国から日本に入つた言葉です。漢語の中には、「科学」のように、日本で漢字を組み合わせて作つた音読みの言葉もあります。これらは、ふつう漢字で書き表しますが、「にく(肉)」のように、平仮名で書いてあつても、「音」で読む言葉は漢語です。

- 次の文中の——線の言葉は、漢語と和語で意味がちがいます。どちらがいますか。
- ・湖にすむ生物の数を計測する。
 - ・生物ですから早くめしあがつてください。
 - ・風車小屋の近くは立ち入り禁止になった。
 - ・妹に風車を貸す。
- ② 身の回りの文章の中から、和語・漢語・外来語をさがしてみましよう。どんな文章にどの言葉が多いでしょう。

和語・漢語・外来語は、たがいに言いかえることが可能なものもあれば、そのどれかでしか表せないものもあります。ふさわしい言葉は何かを考えて、使いましよう。

過^スす
新幹線
混み合う
混雑

省略^{リヤク}
計測^{ケイソク}
生物^{セイブツ}
禁止^{キンシ}
貸す^{カス}
可能^{コネイ}

過^スす
幹^{カン}
混^{コン}
雑^{ザツ}
略^{リヤク}
測^{ソク}
禁^{キン}
貸^カ
能^ネ